

# 活動実施報告書 (令和4年度)

名称： 鹿児島市立松元幼稚園

所在地： 鹿児島市上谷口 町 3366 番地 10  
丁目 番 号

電話番号： 099-278-1117 E-mail: matsumoto-youchien@city.kagoshima.lg.jp

代表者： 水谷 康弘 担当： 永吉 愛純

## 1学期：水を大切に使う

### 取組内容

手を洗う際、水を出し過ぎないように声をかけたり一緒に蛇口をひねったりして水の大切さを伝えるように意識した。また、水遊びを通して水に親しみをもてるよう、ボールやアヒル等遊具も工夫を行った。

### 活動の様子 (写真等)



### 取組結果・感想等

年間を通して、声掛けや指導をしてきたため、幼児同士で声を掛け合ったり、水がだしっぱなしにしていたら停めてあげたりする姿も見られるようになった。



## 2学期：ゴミの分別をしよう

### 取組内容

燃えるゴミとプラスチックのゴミ箱の二種類を用意した。ゴミ箱の色を分けたり、ゴミ箱にプラカードを貼ったり工夫を行った。また、ゴミ箱の蓋を外すことで、中の状態が見えるようにして、より分別しやすい環境を整えた。

### 活動の様子 (写真等)



### 取組結果・感想等

ゴミ箱の蓋を開けて設置することで幼児が考えて分別することがスムーズにできていた。そして、廃材遊びで出たゴミや、牛乳のストロー等進んで分別する姿が多く見られた。また、幼児同士で分別について教え合う姿も見られた。

### 3学期：廃材を使って遊ぼう

#### 取組内容

年間を通して、廃材遊びを多く取り入れた。リズム室を広く使って思い思いに廃材遊びを楽しむことができるように環境設定を整えた。また、節分で作る鬼のお面やお店屋さんごっこの品物等、廃材で作るように工夫を行った。

#### 活動の様子（写真等）



#### 取組結果・感想等

年間を通して、自分なりに考えて廃材遊びを楽しむことができた。幼児が見ず肩廃材の分別を行うことができるように、カードを提示することが良かった。

廃材の特性を利用して、様々なおもちゃを作ってお店ごっこを楽しんだり、自信を持って鬼のお面を着用する姿が見られた。

#### 1年間取り組んだ感想・ご意見

職員・子ども共に廃材を活用しようとする姿が多く見られた。コピー紙の裏紙を活用するために裏紙ボックスを作ったり、色画用紙の切れ端を活用したりする工夫を行った。

子ども達も、廃材を使いやすいように子ども達も空き箱とトイレットペーパーの芯等種類別に分けて収納する姿が多く見られた。日頃から廃材を活用して遊ぶ姿が多く見られたため、これからも廃材を使って遊ぶことができるように環境を整えていきたいと思う。

